

リサイクルプラスチック製擬木

プラウツド 3E手摺柵施工要領

リス興業株式会社

本社 058-386-0050
東京支店 03-6739-0333

〈組み立てにあたっての事前準備〉

必要工具：◎メジャー

◎水糸

◎M10・M12用ラチェットレンチ

◎水平器

◎勾配定規

◎樹脂ハンマーまたは木槌(かなづちの場合は当て板が必要)

◎高速カッター

◎電動ドリル(φ14)

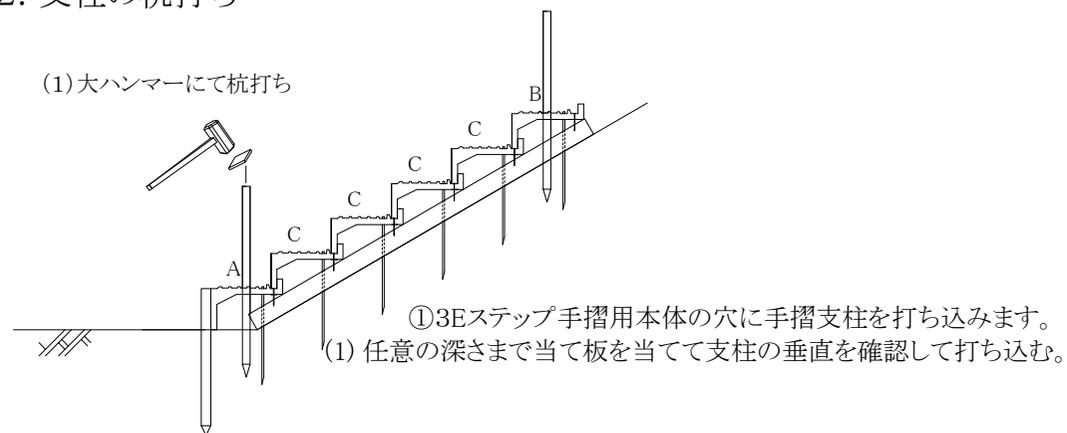
A 3Eステップ本体W=1000 (手摺設置スタート部)

B 3Eステップ本体W=1000 (手摺設置部)

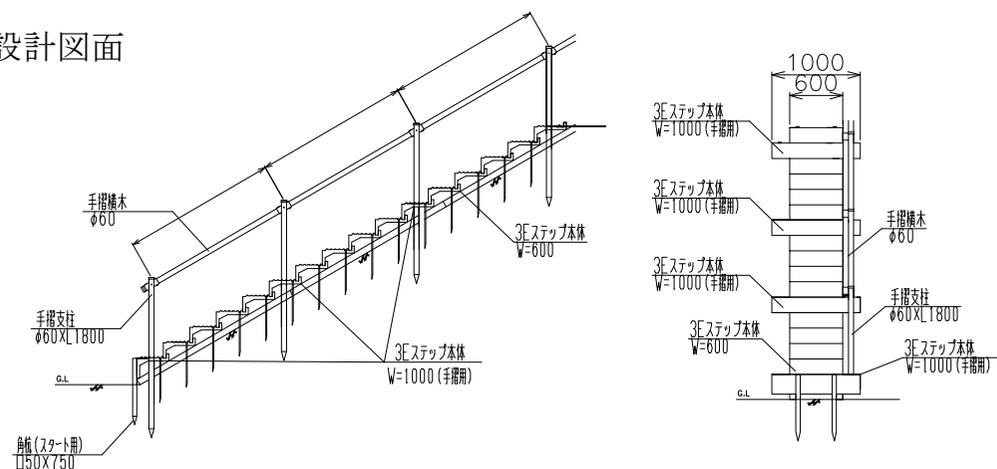
C 3Eステップ本体W= 500~1000

2. 支柱の杭打ち

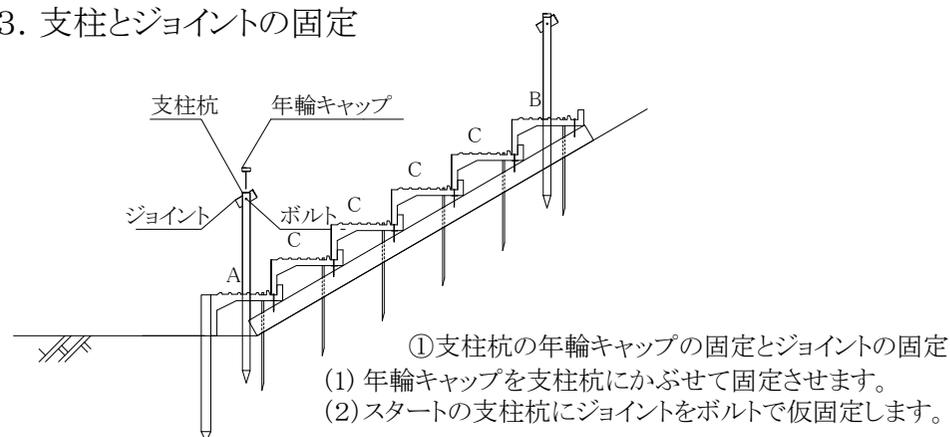
(1) 大ハンマーにて杭打ち



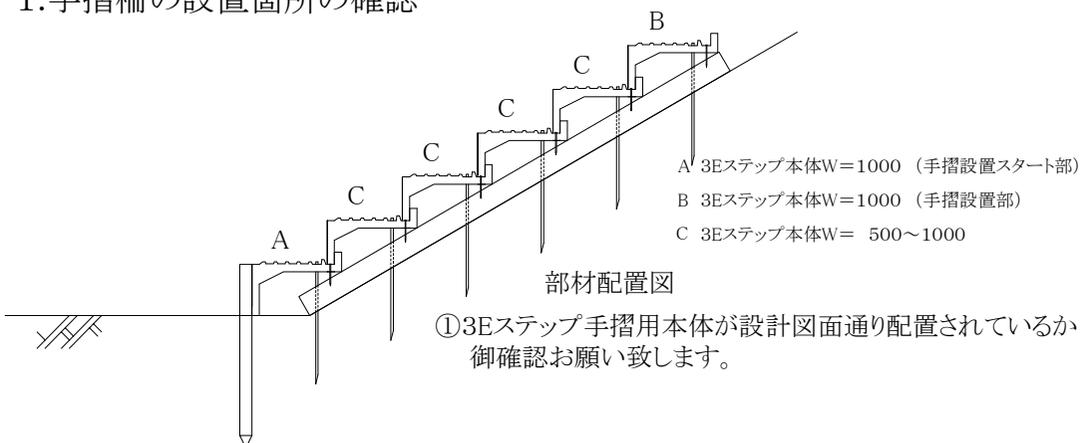
設計図面



3. 支柱とジョイントの固定



1. 手摺柵の設置箇所の確認



☆注意事項

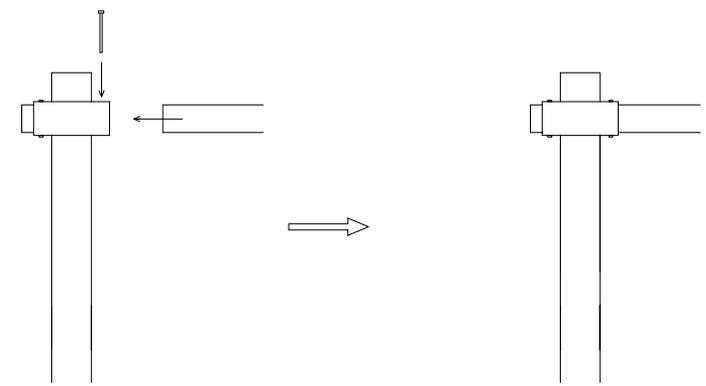
※リサイクルプラスチックを原料としているため、各製品の長さに多少の差異が生じることがあります。ご注意ください。

(弊社製品寸法に関する社内規格値)

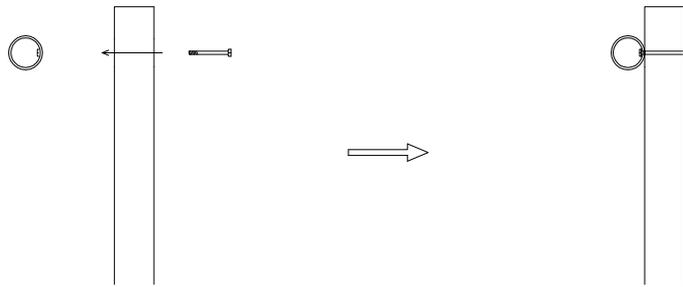
規格寸法+2%~-1%以内に満足するものを出荷しております。

〈端部組み立て方法：平地・勾配共通〉

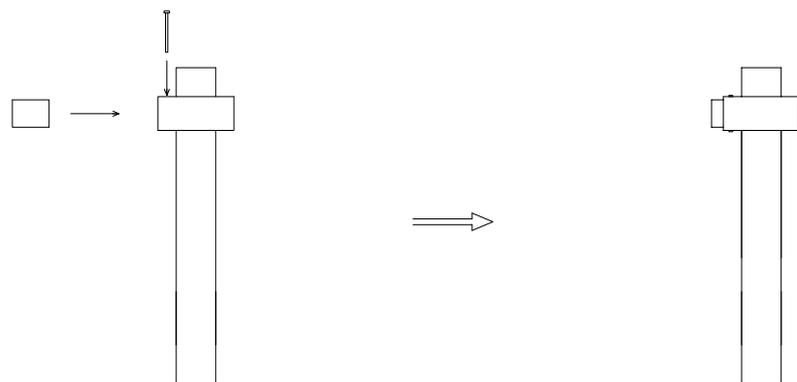
必要工具：◎ボルト締めにはM10・12用のラチェットが必要です。



3、ジョイント管に横木を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



1、支柱にジョイント管を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



2、ジョイント管に端木を差込みます。
その後、ボルト締めを行います。

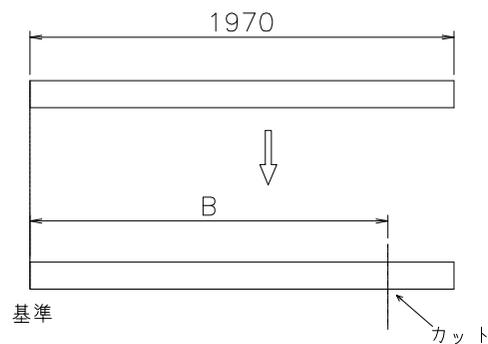
☆注意事項

※支柱と横木のボルトは緩みが無いようにしっかりと締めて下さい。

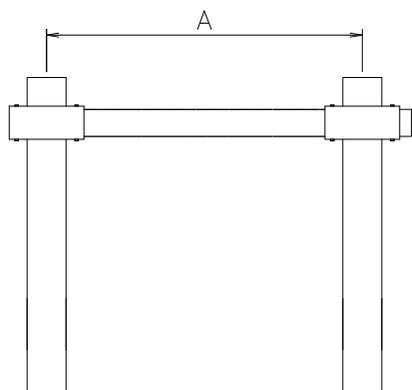
〈横木加工方法〉

必要工具: ◎横木カット加工には電動カッターが必要です。
◎横木カット加工には電動ドリル(φ12用)が必要です。

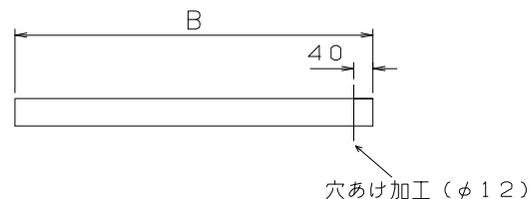
角度別参考寸法:45°	L=1695
40°	L=1955
35°	L=1830
30°	L=1730
25°	L=1985
20°	L=1925
15°	L=1865



3, 標準品の横木1970を片側を基準としてB寸法となるようにカットします。



1, A部横木加工を行うにあたり、支柱の中心間で実測を行います。
※設置している3Eステップの角度を御確認いただき、上記参考寸法が基準となります。



4, カット加工したものに貫通穴あけ加工(φ12)を行います。

2, A部実測後、下記公式に当てはめて計算します。

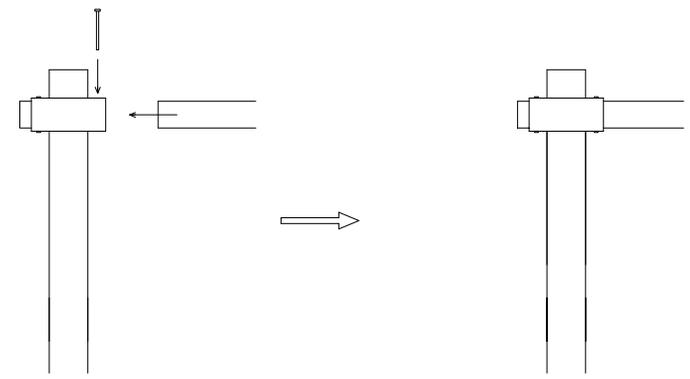
A寸法: 支柱間
B寸法: 横木長
公式: $A \text{ 寸法} - 30\text{mm} = B \text{ 寸法}$

※例として:A寸法を1695とすると、
: $1695 - 30\text{mm} = 1665$
: 1665mmとなる。

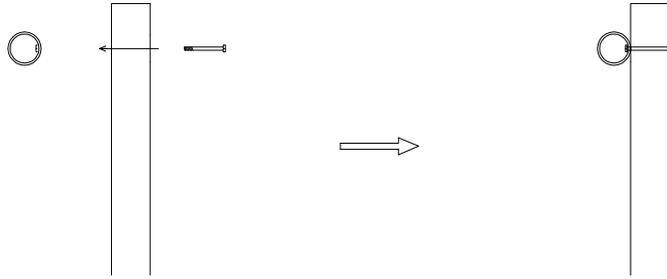
☆注意事項

※カットを行うにあたり、必ず現地実測の上、加工をしてください。

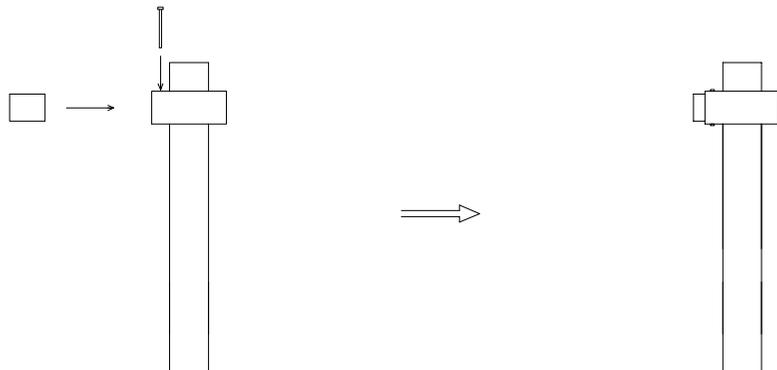
必要工具: ◎ボルト締めにはM10・12用のラチェットが必要です。



3、ジョイント管に横木を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



1、支柱にジョイント管を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



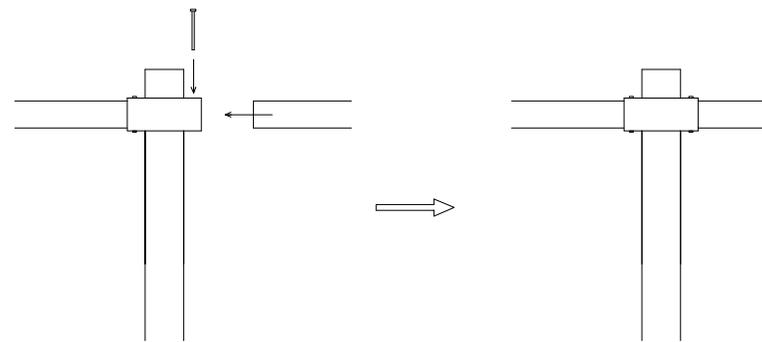
2、ジョイント管に端木を差込みます。
その後、ボルト締めを行います。

☆注意事項

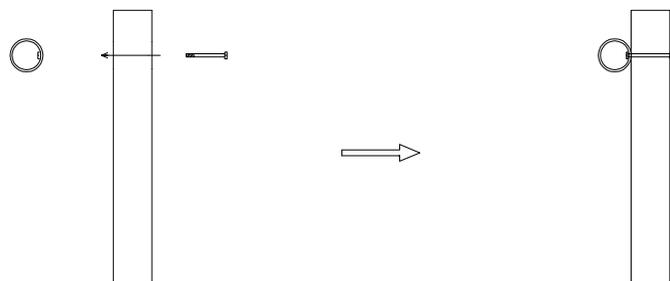
※支柱と横木のボルトは緩みが無いようにしっかりと締めて下さい。

〈中間部組み立て方法:〉

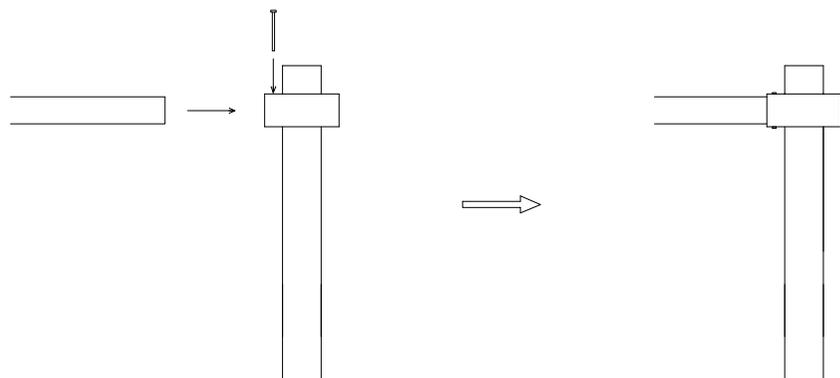
必要工具: ◎ボルト締めにはM10・12用のラチェットが必要です。



3, 反対側も同様にジョイント管に横木を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



1, 支柱にジョイント管を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



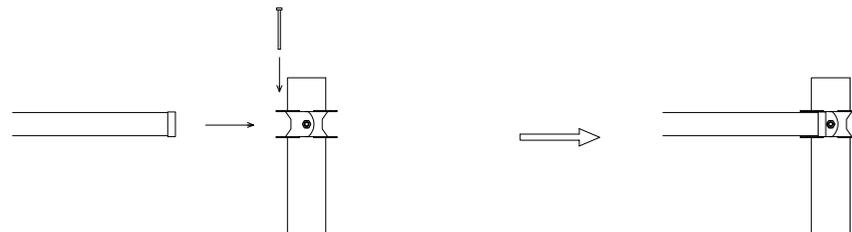
2, ジョイント管に横木を差込みます。
その後、ボルト締めを行います。

☆注意事項

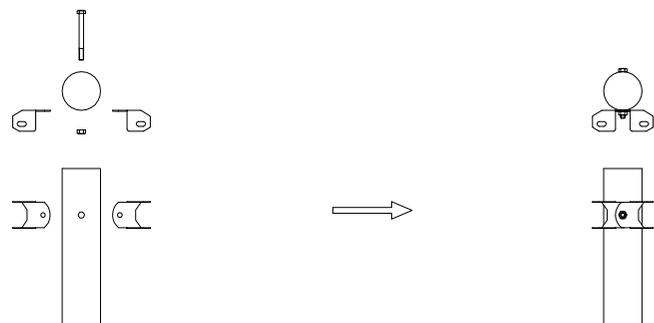
※支柱と横木のボルトは緩みが無いようにしっかりと締めて下さい。

〈自在ジョイント部組み立て方法:変化点〉

必要工具: ◎ボルト締めにはM10・12用のラチェットが必要です。



3, 自在ジョイントに横木を差し込みます。
その後、ボルト締めを行います。



1, 支柱に自在ジョイントを取り付けます。
(2個/セット)

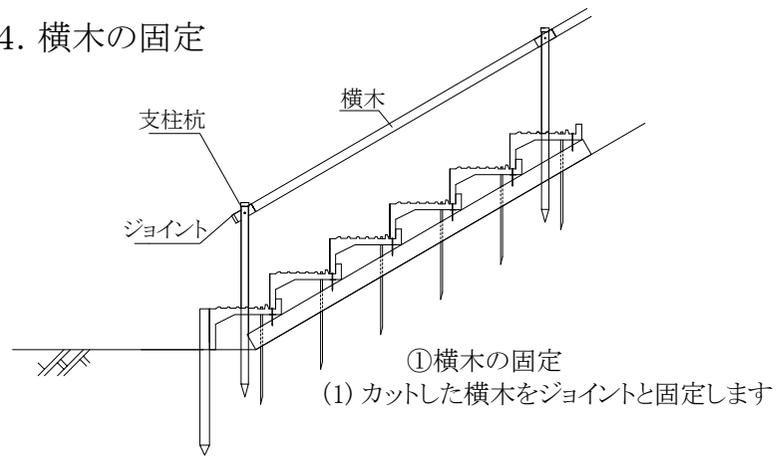


2, 横木にキャップをはめます。
※注意！ 自在ジョイントの部分のみキャップを使用します。

☆注意事項

※支柱と横木のボルトは緩みが無いようにしっかりと締めて下さい。

4. 横木の固定



5. 支柱の固定

